

ワオ高等学校 2023(令和5)年度 生徒・保護者アンケート

学校関係者評価として、生徒、保護者に対しアンケートを実施した。生徒、保護者に対して1年間の学校運営について振り返ってもらい、オンライン・無記名にて回答を集めた。生徒、保護者それぞれの解答結果について、詳しく紹介する。

いずれのアンケートも「学校全体について」「学習・活動について」「学校への満足度」の3つの観点で、選択式・自由記述式で回答を求めた。各質問について、肯定的な回答（例：「とても満足」「少し満足」など）を集計した。

① 生徒のアンケート結果

ワオ高の学びは将来に役立つと思う	96.9%
入学前に相談がしやすかった	81.6%
入試面接では入学意志や考えを回答しやすかった	84.2%
学びの中で自分の意見や考えを伝えることを意識している	82.5%
分からぬことがある時に教職員が適切に対応している	93.6%
教職員は進路や将来の相談に対応している	84.1%
学習ツール UMU で教職員のコメントがコミュニケーションに役立っている	80.9%
バーチャルキャンパスをコミュニケーションに有効活用できている	60.2%
特別活動に積極的に参加できている	58.7%
添削指導（レポート）を計画的に提出できている	60.3%
添削指導（レポート）で先生のフィードバックに基づき復習できている	57.1%
面接指導（スクーリング）では授業に積極的に参加できている	88.9%
教養探究の学びを通じて考える機会が増えた	71.4%
教養探究を通じてニュースや本に増える機会が増えた	61.7%
特別活動で実施する学外の方のセミナーなどは適切な量が提供できている	79.4%
ワオ高に満足している	90.5%

«評»

本校が提供している学びの環境や学習システムについては、多くの項目で6割以上が肯定的に評価した。また本校が大切にしている学びについても9割を超す高い評価を得られた。教職員による学習面、進路面などへの対応については8割以上が高評価した。一方で、オンラインによる学習・高校生活が基本となる本校において、添削指導（レポート）の計画的な提出やオンラインでの特別活動参加などにおいては改善が求められている。オンラインの学習システムを活用した教職員によるフィードバックに基づき、学習の復習をする生徒もさらに増やしていくなければならない。

また、バーチャルキャンパスなどを積極的に活用している様子がうかがえるが、日々の生活の場としてさらに活用する生徒を増やすことが求められており、今後も生徒の学びを進めるプログラムなどを積極的に提供していく。本校が学びの中心に据えている教養探究については、考える習慣を身に付けることに役立っているが、実社会の社会問題にさらに触れていく指導を強化していく必要があり、引き続き学校として力を入れていく。

② 保護者のアンケート結果

ワオ高の学びは将来に役立つと思う	96.5%
ワオ高の教職員は子どもの話を聞いてくれる	94.2%
ワオ高の教職員は保護者の問い合わせに適切に対応してくれる	98.8%
ワオ高の教職員は進路や将来の相談に対応している	87.2%
ワオ高の学びを通して子どもが意見を言う機会が増えた	80.3%
添削指導（レポート）で計画的に課題が提出できている	79.0%
教養探究の学びを通じて家庭で話す機会が増えた	53.4%
特別活動で学外の方のセミナーやワークショップの量は適切	88.4%
ワオ高に満足している	93.1%

«評»

本校の学びや学校自体への満足度は非常に高いことが伺える。教職員の対応についても非常に好意的な回答が多く寄せられていた。一方で、添削指導やオンライン授業での教職員の働きかけについては、より充実を求める意見もあり、引き続き保護者との連携を強めつつ、さらに改善を図っていく。また初の卒業生の保護者からは学校への満足度の高さと共に、より学びやすい学習システムに変更していくことなどの提言が寄せられた。